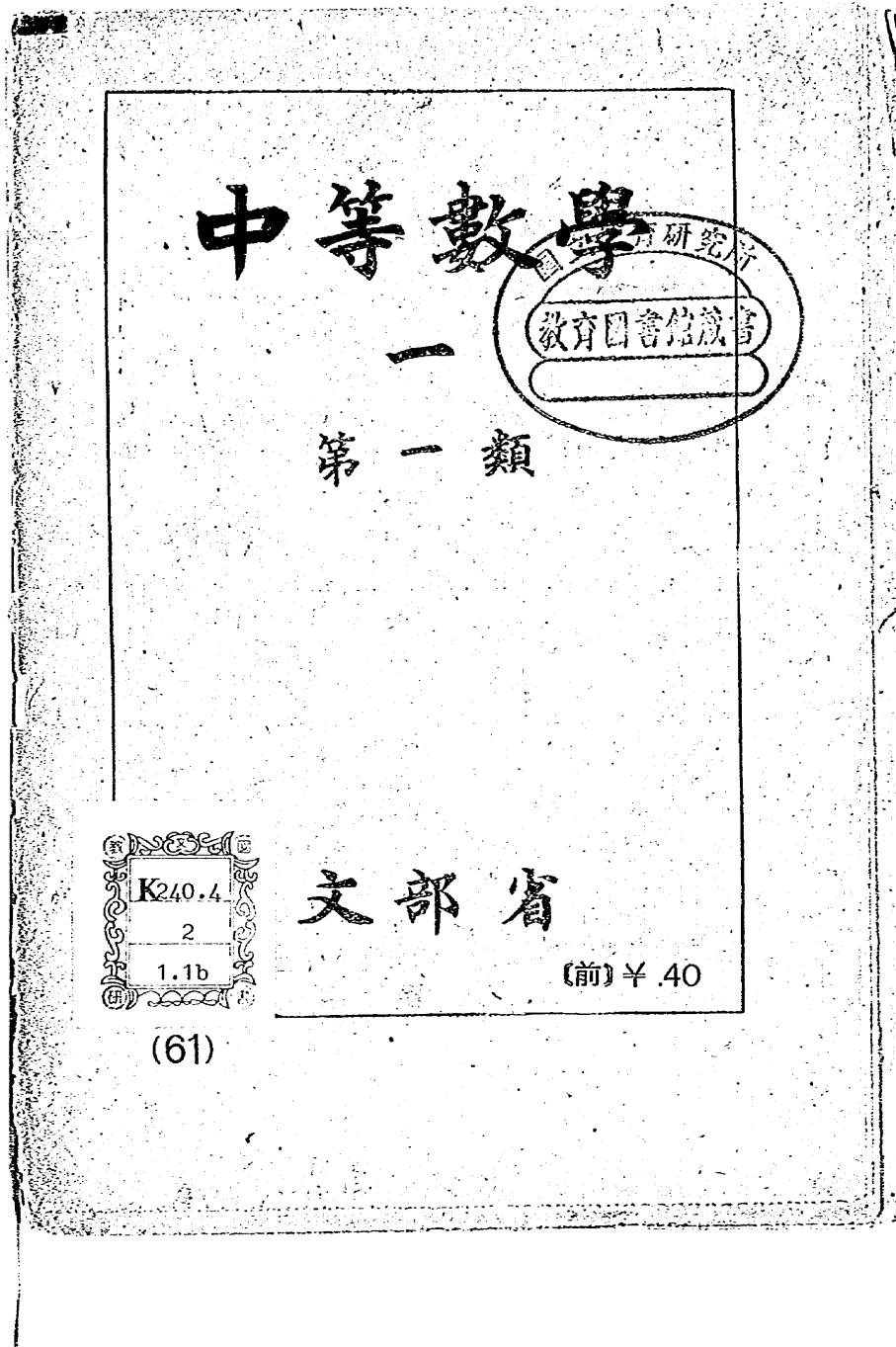


K240.4

2b



(61)

## 目 錄

### 圖表ト式

一 統計圖表	1
二 文字ノ使用	4
三 方程式	7
四 種々ノ問題	9
比例	
一 比例〔一〕	12
二 比例〔二〕	14

昭和 21 年 3 月 1 日印刷 同日鉛刻印刷

昭和 21 年 3 月 5 日發行 同日鉛刻發行

[昭和 21 年 3 月 5 日 文部省検査済]

著作権所有 著作者 文部省

APPROVED BY MINISTRY  
OF EDUCATION  
(DATE Mar. 1, 1946)

東京府新田町三番地  
鉛刻發行者 中等學校教科書株式會社  
代表者 佐井寅雄

東京瓦牛込區市谷山賀町一丁目十二番地  
印 刷 者 大日本印刷株式會社  
代表者 佐久間長吉郎

## 圖表ト式

### 一 統計圖表

問一 右ノ表ハ、昭和十二年頃ノワガ國(内地)及ビ世界ノ主國ノ人口ト世界總人口ヲ示シタモノデアル。各國ノ人口ト世界總人口トノ割合ヲ表ニ示セ。  
又、圖表ニ示セ。

世界總人口	22,0420萬人
日本	7125
中華民國	4,4661
ソビエト聯邦	1,9306
イギリス	4775
アメリカ合衆國	1,3141

問二 ワガ國ノ國勢調査ハ大正九年ニ始メテ行ナハレ、以後五年目ゴトニ行ナハレテキル。次ノ表ハ國勢調査ニヨルワガ國(内地)ノ人口ヲ示ス。

ワガ國(内地)ノ人口ハドンナ勢デ増シタカ、コレヲ表及ビ圖表ニ示セ。

人口ノ増ス割合ハ、通例一年間に千人ニツイテ何人増シタカデ表ス。

問三 大正九年ニ比ベテ、ソノ後ノ人口ハドンナ割合ニナツテキルカ。

或ル數量ヲ基準ニシテコレヲ 100 トシタ場合ニ、同種ノ他ノ數量ガドンヤウナ割合ニナルカラ表ス数、指數トイフ。

問四 上ノ表デ、大正九年ノ人口ヲ基準ニシテ、ソノ後ノ各

年 次	人 口
大正 9 年	559664
14 年	5974
昭和 5 年	6445
10 年	6925
15 年	7311

年ノ人口ノ指數ヲ計算セヨ。

次ニ、コレヲ圖表ニ示セ。

問五 昭和二十年ノソガ國ノ内地人口ヲ推定セヨ。

問六 下ノ表ハ、昭和十三年ノ全國中學校生徒ノ身體検査ヲ基ニシテ作ツタ、身長・體重・胸圍ノ平均ヲ示ス。

年 齡	身 長	體 重	胸 围
13	141.0	34.6	67.8
14	147.5	39.9	71.4

各自ノ身長・體重・胸圍ヲ上ノ表ニアル平均ト比ベヨ。

同ジ年齢ノ全國中學校生徒ノ中デ、體格ガヨイ方トイヘバカドウカ。

級ノ中ノ年齢十四年ノ者ノ身長・體重・胸圍ノ平均ヲ、上ノ表ト比較セヨ。

年齢十三年ノ者ニ就イテハドウカ。

問七 級ノ者ノ身長が全體トシテ、他ノ級ヨリモ大キイカ小サイカヲ調ベル方法ヲ考ヘヨ。

問八 各自ハ級ノ申デ、背ノ高イ方カ低イ方カ。ソレハドノヤウニシテキメレバヨイカ。

問九 同ジ學年ノ申デ、身長ガ 120 檉臺、130 檉臺、140 檉臺、150 檉臺ノ者ハ各、何人ヅツアルカ。

次ニ、身長ノ分ケ方ヲ細カクシ、2 檉オキカ 3 檉オキグラヰニシテ、同様ノコトヲ調ベヨ。

同ジ學年ノ者ノ申デハ、身長ハドレクラキガ普通デアルカヲ

考ヘヨ。

・學年全體ノ者ノ身長ガドンナ様子デアルカヲ詳シク調ベルニハ、身長ヲ上ノヤウニ幾ツカノ同ジ幅ノ階級ニ分ケテ、ソレラノ階級ノ人數ヲ調ベルトヨイ。

今調ベタ各階級ノ人數ヲ示ス表ヲ 分布表 トイヒ、コレヲ圖表ニシタモノヲ 分布圖表 トイフ。

問十 學年全體ノ者ノ身長ノ分布圖表ヲ作レ。

一 右ノ表ハ、大正

九年カラ昭和十五年マ

デノソガ國(内地)ノ人

口ト米ノ收穫高トヲ示

シタモノデアル。但シ、

人口ハソノ年ニ行ナハ

レタ國勢調査ニヨルモ

年 次	人 口	收 穫 高
大正 9 年	5596 収入	5892 収出
〃 14 年	5974	5800
昭和 5 年	6445	6047
〃 10 年	6925	6276
〃 15 年	7311	6351

ノヲ示シ、收穫高ハ示サレタ年ノ前後五箇年ノ平均デアル。

米ノ收穫高ハドノヤウニ増シタカ。コレヲワカリヤスク圖表ニ示セ。

人口ト米ノ收穫高トノ増加ヲ比ベ、コレヲ表及ビ圖表ニ示セ。

二 百米ヲ走ルノニ何秒カカルカ、各自ニ調べヨ。各自ハ級ノ申デ速イ方カ、遅イ方カ。

三 百米ヲ走ルノニ、ワレワレノ級ハ他ノ級ニ比ベテ速イ方カ、遅イ方カ。

四 級ノ者ガ百米ヲ走ルノニカカル時間ハ、ドノヤウニ分布シテキルカ。

五 級ノ者ノ體重ヲ二底ゴトノ階級ニ分ケ、ソノ分布表ト分布圖表ヲ作レ。

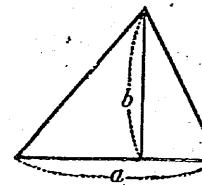
六 級ノ者ノ胸圍ヲ二種ゴトノ階級ニ分ケ、ソノ分布ヲ示セ。

## 二 文字ノ使用

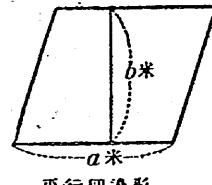
三角形ノ面積ハ、底邊ノ長サト高サトノ積ノ半分ニ等シイ。底邊ノ長サヲ  $a$  間、高サヲ  $b$  間トスルト、面積  $M$  坪ハ次ノ公式デ示サレル。

$$M = \frac{a \times b}{2}$$

問一 次ニ示シタ圖形デ、ソノ面積ヲ  $M$  平方米トシテ、 $M$ ヲ求メル公式ヲ書ケ。



正方形



平行四邊形

問二 圓ノ周及ビ面積ヲ求メル公式ヲ書ケ。

圓周率ノ詳シイ值ハ  $3.14159265\cdots$  デアルガ、コレヲ  $\pi$  デ表ス。

文字ト文字トノ間、文字ト数字トノ間ノ掛算ノ記號ハ略シテモヨイ。

文字ト数字トノ積ノ場合ニヘ、通例数字ヲ先ニ書ケ。例ヘバ

$$\frac{a \times b}{2} \wedge \frac{ab}{2}, \quad \frac{a \times 3}{2} \wedge \frac{3a}{2}$$

$$k \times \pi \times 2 \wedge 2\pi k, \quad k^2 \times \pi \wedge \pi k^2$$

ト書ケ。

問三 圓ノ半徑ヲ變ヘルト周及ビ面積ガ變ル。ソノ變化ノ様子ヲ示ス圖表ヲ作レ。

圖表ヲ使ツテ、次ノ問ノ半徑ヲ求メヨ。

(イ) 周ガ 30 種ノ圓 (ロ) 面積ガ 60 平方種ノ圓

(ハ) 面積ガ 31.5 平方種ノ圓

問四 上底ガ  $a$  米、下底ガ  $b$  米、高サガ  $c$  米ノ梯形ガアル。

ソノ面積ヲ求メル公式ヲ書ケ。

括弧ト文字トノ間、括弧ト数字トノ間ノ掛算ノ記號ハ略シテモヨイ。例ヘバ

$$\frac{(a+b) \times c}{2} \wedge \frac{(a+b)c}{2}, \quad (p+q) \times 4 \wedge 4(p+q)$$

ト書ケ。

一 每時  $h$  里ノ速サデ  $t$  時間歩イタ距離ヲ  $s$  里トスル。 $h$  ヲ  $s, t$  デ表ス式ヲ書ケ。

二 底面積ガ  $M$  平方棍、高サガ  $a$  棍ノ圓錐ノ體積ヲ  $T$  立方棍トスルト、 $T$  ハ  $M, a$  ノドンナ式デ表サレルカ。

角柱・圓柱・角錐ニ就イテハドウカ。

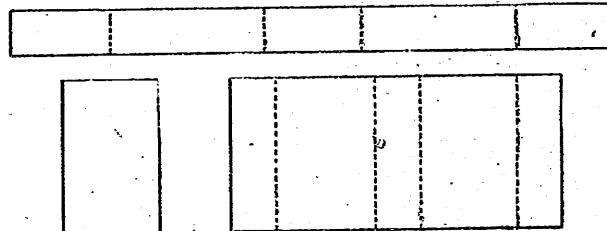
三 半徑  $r$  棍ノ球ノ體積ヲ  $T$  立方棍トスルト、 $T$  ハ  $r$  ノドンナ式デ書き表サレルカ。

四 三稜ノ長サガ  $a$  棍、 $b$  棍、 $c$  棍ノ直方體ノ表面積及ビ體

積ヲソレゾレ A 平方楕, T 立方楕トスル。A ヲ a, b, c ノ式デ書き表セ。

又, T ヲ a, b, c ノ式デ書き表セ。

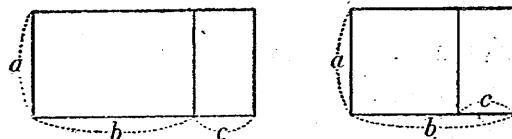
五 マッチ箱ノ縦・横・深サヲソレゾレ a 楪, b 楪, c 楪トスル。コレヲ作ルニハドレホドノ經木ガイハカ, ソノ面積ヲ求メル式ヲ書ケ。



六 次ノ等式ガ正シイコトヲ説明セヨ。

$$a(b+c) = ab + ac$$

$$a(b-c) = ab - ac$$



七 下底 1.5 米, 高サ 3 米ノ梯形デ, 上底ガ變ルトソノ面積モ變ル。コノ關係ヲ式ニ書き表セ。又, 圖表ニ示セ。

八 次ノ計算ヲセヨ。

$$(イ) a+3a$$

$$(ロ) 4a+2b+a-b$$

$$(ハ) 3ab+2ab+4ca-ca-4ab$$

$$(エ) 2a+7b+10c+3a-2b-5c$$

$$(オ) 3ah+5bh-2ah-3bh$$

$$(ホ) 30q+5p+5(p-6q) \quad (ト) 15m+7n+3(2m-n)$$

### 三 方 程 式

高サ 3 間, 面積 6 坪ノ三角形ノ底邊ノ長サヲ求メルニハ, 次ノヤウニシテモヨイ。

前節ニ示シタ三角形ノ面積ノ公式デ,  
 $b=3$ , M=6 トスルト

$$6 = \frac{3a}{2}$$

隨ツテ

$$3a=12$$

$$a=4$$

問一 梯形ノ土地ガアル。ソノ下底ガ 5 間, 高サガ 3 間デ, 面積ガ 12 坪デアルト, 上底ハ何間ガ。

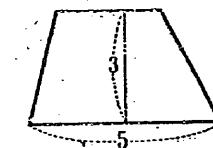
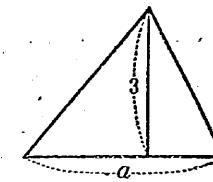
問二 次ノ等式ニ含マレテキル文字ノ値ヲ求メヨ。

$$(イ) 35=7a \quad (ロ) 14=\frac{4a}{2}$$

$$(ハ) 18=\frac{(6+3)c}{2} \quad (ト) 12=\frac{(5+b)\times 3}{2}$$

$$(ホ) 78.5=\pi k^2 \quad (\pi \ヲ 3.14 トセヨ)$$

コノ式ノヤウニ, 値ノワカツテキナイ文字ヲ含ンデキル等式ヲ 方程式 トイヒ,



ソノ文字ヲ未知数トイフ。方程式ノ未知数ノ値ヲ求メルコトヲ、方程式ヲ解クトイヒ、ソノ値ヲ方程式ノ根トイフ。

問三 次ノ方程式ヲ解ケ。

$$(イ) 18+x=24 \quad (ウ) 24-x=15$$

$$(ハ) 3x+8=20 \quad (エ) \frac{x}{6}-4=2$$

問四 三角形ノ底邊ノ長サト面積カラ、高サヲ求メル式ヲ書ケ。

一 梯形ノ上底・下底ガ4種、5.5種デ、面積ガ19平方種デアルト、コノ梯形ノ高サハ何種カ。

二 或ル所デ上空ノ空氣ノ溫度ヲ測ツタラ、地表カラ9000米グラキノ所マデハ、大體1000米昇ルゴトニ $6^{\circ}$ ヅクナツテ行クコトガソカツタ。

地表ノ空氣ノ溫度ガ $28^{\circ}\text{C}$ ノ時、溫度ガ $7^{\circ}\text{C}$ ノ所ノ高サハ凡ソ何杆カ。ソノ高サヲX杆トシ、方程式ヲ作ツテ解ケ。

三 次ノ方程式ヲ解ケ。

$$(イ) x+35=63 \quad (ウ) x-47=19$$

$$(ハ) 22-x=6 \quad (エ) 24x=168$$

$$(ホ) 1.2x=3 \quad (ヘ) \frac{x}{13}=5$$

$$(ト) \frac{5}{6}x=65 \quad (チ) 9 \div 2x=16$$

$$(リ) 24-7x=3 \quad (ヌ) 7-\frac{2}{3}x=1$$

$$(ル) 11=\frac{x+8}{2} \quad (ヲ) \frac{4+x+7}{3}=6$$

$$(ワ) 40=\frac{5 \times 4 \times x}{3} \quad (カ) \frac{3.14 \times 5^2 \times x}{3}=157$$

四 梯形ノ面積ヲ求メル公式ヲ變形シテ、次ノ式ヲ書ケ。

(イ) 高サヲ兩底ノ長サト面積デ表ス式

(ロ) 上底ノ長サヲ下底ノ長サ・高サ及ビ面積デ表ス式

五 前問ノ式ヲ用ヒテ、次ノ表ノ空欄ニ適當ナ數ヲ記入セヨ。

上底ノ長サ(米)	4.07	8.30			6.59	0.838
下底ノ長サ(米)	5.31	9.44	29.7	0.703		
高サ(米)			18.4	0.473	5.46	0.501
面積(平方米)	35.85	58.05	372.6	0.322	47.76	0.461

#### 四 種々ノ問題

一 次ノ表ハ、三頁一ノ表ニ米ノ作附段別ヲ附ケ加ヘタモノデアル。コノ表カラドンナコトガソカルカ。

年 次	人 口	作附段別	收穫 高
大正 9 年	5596 人	3127 町	5892 斤石
" 14 年	5974	3154	5800
昭和 5 年	6445	3239	6047
" 10 年	6925	3204	6276
" 15 年	7311	3164	6351

二 右ノ圖ノヤウニ、七本ノ同ジ大キ  
サノ瓶ヲ紐デ二巻キ卷イテシバル時、瓶  
ノ直徑ト紐ノ長サニハドノヤウナ關係ガ  
アルカ。コノ關係ヲ示ス式ヲ作レ。



次ニ、圖表ヲ作レ。

三 八時カラ十二時マデノ時計ノ長針ト短針トノ運動ヲ示ス  
圖表ヲ作レ。

コレヲ使ツテ八時カラ十二時マデノ間デ、時計ノ兩針ガ重ナル時刻ヲ求メヨ。

又、兩針ノ作ル角ガ直角ニナル時刻ヲ求メヨ。

四 甲ハ東地ヲ出發シテ六里離レタ西地ニ向カヒ、毎時一里半ノ速サデ歩キ、一時間歩イテハ十分間休ンダ。又、乙ハ甲ト同時ニ西地ヲ出發シテ東地ニ向カヒ、毎時一里ノ速サデ歩キ、一時間半歩イテハ五分間休ンダ。兩人ノ進行ノ有様ヲ圖表ニ示セ。  
次ニ、コレヲ使ツテ二人ノ出アフ時刻ト場所ヲ求メヨ。

五 郵便局ヤ銀行ニ金ヲ預ケルト、一定ノ期間ニ一定ノ割合デ利子ガツク。  
元金ニ對スル一年間ノ利子ノ割合ヲ 年利率 トイフ。コノホカニ 月利率・日  
歩 トイフモノモアル。

利子ノツケ方ニハ二通りアル。ソノーツハ、預ケ入レタ金ニダケ、一定ノ期間ニ  
一定ノ割合デ利子ヲツケルモノデ；コレヲ 単利法 トイフ。他ノーツハ、毎期ノ  
終リニツイタ利子ヲソノ期ノ元金ニ加ヘテ、ソレヲ次ノ期ノ元金ニスルモノデ、コ  
レヲ 複利法 トイフ。

百圓ヲ年利率三分ノ單利デ三年間預ケルト、何ホドノ利子ガ  
ツクカ。

又、一年ゴトノ複利デ預ケルトドウカ。

六 年利率ヲ分ノ單利デル年間預ケタ場合ノ、元利合計ヲ求  
メル公式ヲ書ケ。

又、一年ゴトノ複利デ預ケタ場合ハドウカ。

七 半徑四極ノ圓カラ中心角  $120^\circ$  の扇形ヲ切り抜キ、コレヲ  
圓錐形ノ容器ヲ作ルト、ソノ容器ノ容積ハドレクラキニナルカ。、

八 次ノ計算ヲセヨ。

- |  |  |
|--|--|
| (イ) $\frac{7}{12} + \frac{3}{8}$                                       | (ロ) $\frac{5}{6} - \frac{1}{4}$                    |
| (ハ) $\frac{7}{12} + \frac{19}{24} - \frac{5}{8}$                       | (メ) $1\frac{3}{4} + 2\frac{1}{8} - 3\frac{5}{12}$  |
| (ホ) $(8\frac{1}{3} + 3\frac{3}{4}) \times \frac{9}{4} \div 8$          | (ヘ) $3\frac{3}{8} - (2\frac{5}{6} - 2\frac{2}{3})$ |
| (ト) $(7\frac{2}{5} - 4\frac{1}{3}) \div (2\frac{1}{3} - 1\frac{1}{2})$ |  |
| (チ) $(1\frac{3}{7} + 5\frac{1}{4}) \div (4\frac{5}{8} - 2\frac{2}{3})$ |  |

九 次ノ式ヲ計算セヨ。

- |                               |                       |
|-------------------------------|-----------------------|
| (イ) $2(a+3) + 3(a+2)$         | (ロ) $4(x+3) + 5(x-2)$ |
| (ハ) $5(2x+3y) + 2(3x-4y)$     |                       |
| (メ) $4(a+2b+3c) + 3(2a+b-4c)$ |                       |
| (ホ) $3(x+2y+3z) + 5(2x-y+4z)$ |                       |

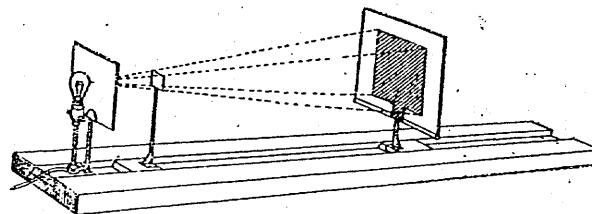
十 次ノ方程式ヲ解ケ。

- |                              |                               |
|------------------------------|-------------------------------|
| (イ) $5x + 7 = 87$            | (ロ) $5x - 13 = 72$            |
| (ハ) $\frac{3}{5}x + 7 = 28$  | (メ) $\frac{2}{5}x - 15 = 13$  |
| (ホ) $2\frac{1}{5}y - 7 = 15$ | (ヘ) $17 = 8\frac{1}{2}y - 34$ |

## 比例

### 一 比例 [一]

下ノ圖ノヤウニ、電燈ニ正方形ノ板ヲ正シク向ケテ立て、板ノ後ニソレト平行ニ衝立ヲ置クト、板ノ影ガ衝立ニ映ル。



板ノ一邊ハ 6 棘、電燈ト板トノ距離ハ 20 棘アル。

問一 先づ、衝立ヲ板ニ密着サセルト、影ノ一邊ハ何種ニナルカ。次ニ、電燈カラノ距離ガ上ノ 2 倍、3 倍、4 倍、……トナルヤウニ衝立ヲ移スト、影ノ一邊ハシレゾレ何種ニナルカ。ソレハ始メノ影ノ一邊ノ何倍カ。

$\frac{3}{2}$  倍ニスルトドウカ。 $\frac{7}{4}$  倍ニスルトドウカ。

問二 電燈カラノ距離ヲ 45 棘ニスルト、影ノ一邊ハ何種ニナルカ。

問三 電燈カラ衝立マデノ距離ト、ソノ時ニ映ル影ノ一邊ノ長サトノ關係ヲ式ニ書き表セ。

問四 前問ノ關係ヲ示ス圖表ヲ作レ。

變化スルニツノ登エ、 $y = ax$  ガアツテ、 $x$  元ノ  $m$  倍ニテルト  $y$  モ  $m$  倍ニタル場合ニ  $y$  ハ  $x$  = 比例スルトイフ。

$y$  ガ  $x$  = 比例スルト、 $x$  ト  $y$  トノ間ニハ次ノヤウナ關係ガアル。

$$y = ax \quad (a \text{ ハコノ場合ニ定マツタ數})$$

上ノ式ノ  $a$ ヲ 比例定數 トイフ。

問五 電燈カラ衝立マデノ距離ト影ノ一邊ノ長サトノ關係ヲ述ベヨ。コノ場合ニ、比例定數ハドノヤウナ數ト考ヘラレルカ。

一 甲、乙二ツノ調べ車ニ調べ帶ガカケテアル。甲ノ毎分ノ回轉數ヲ 2 倍、3 倍、4 倍ニスルト、乙ノ回轉數ハドノヤウニ變ルカ。

$\frac{1}{2}$  倍、 $\frac{1}{3}$  倍、 $\frac{1}{4}$  倍ニスルトドウカ。

二ツノ調べ車甲・乙ノ直徑ヲ 660 粮、260 粮トシテ、ソノ回轉數ノ關係ヲ式ニ書き表セ。

二 三邊ノ比ガ 3:4:5 デアル三角形ノ 4 = 對應スル邊ノ長サヲ  $a$  棘トシテ、ソノ周ノ長サヲ式ニ書き表セ。

周ヲ 60 棘ニスルニハ、三邊ノ長サヲ何種ヅツニスレバヨイカ。

三 二ツノ量ガ比例スル例ヲ舉ゲ、ソノ關係ヲ式ニ書き表セ。ソノ比例定數ハ何ヲ表シテキルカ。

四 同ジ長サヲ尺單位デ示シタ數値ト米單位デ示シタ數値トノ間ニドノヤウナ關係ガアルカ。ソノ關係ヲ圖表及ビ式ニ書き表セ。

貫單位ト班單位トノ關係、升單位ト立單位トノ關係ニ就イテモ同様ノコトヲ調ベヨ。

K240.4~ス~1.1b

五 計算尺ノ内尺ヲズラシタ時、C 尺、D 尺ノ合ツテキル目  
盛ノ間ニドノヤウナ関係ガアルカ。コレヲ調ベヨ。

六 計算尺ヲ使ツア、次ノ量ヲ括弧ノ中ノ単位ヲ表セ。

5.5 间 (米) 1町 (米) 1里 (杆)

17 贲 560 多 (庭) 51.4 庭 (貫)

1升 (立) 2斗 5升 (立)

七  $y$  ガ  $x$  = 比例スル場合ニ、 $x, y$  ガドノヤウニ變ツテモ  $\frac{y}{x}$   
ノ値ハ一定デアル。コレマデニ考察シタ實例ニ就イテ、コレヲ  
確カメヨ。

又、比例關係ヲ示ス式ニ就イテ、ソノ理由ヲ明ラカニセヨ。

八 二ツノ量  $x, y$  の關係ヲ示ス圖表ガドノヤウナ線ニナル  
ト、 $y$  ハ  $x$  = 比例スルトイヘルカ。

又、比例定數ヲ圖表カラ求メルコトガデキナイカ。

九  $y$  ガ  $x$  = 比例スルト、 $x$  ハ  $y$  = 比例スル、ソノ二ツノ比  
例關係ヲ式ニ書き表セ。又、比例定數ヲ比ベヨ。

## 二 比 例 [二]

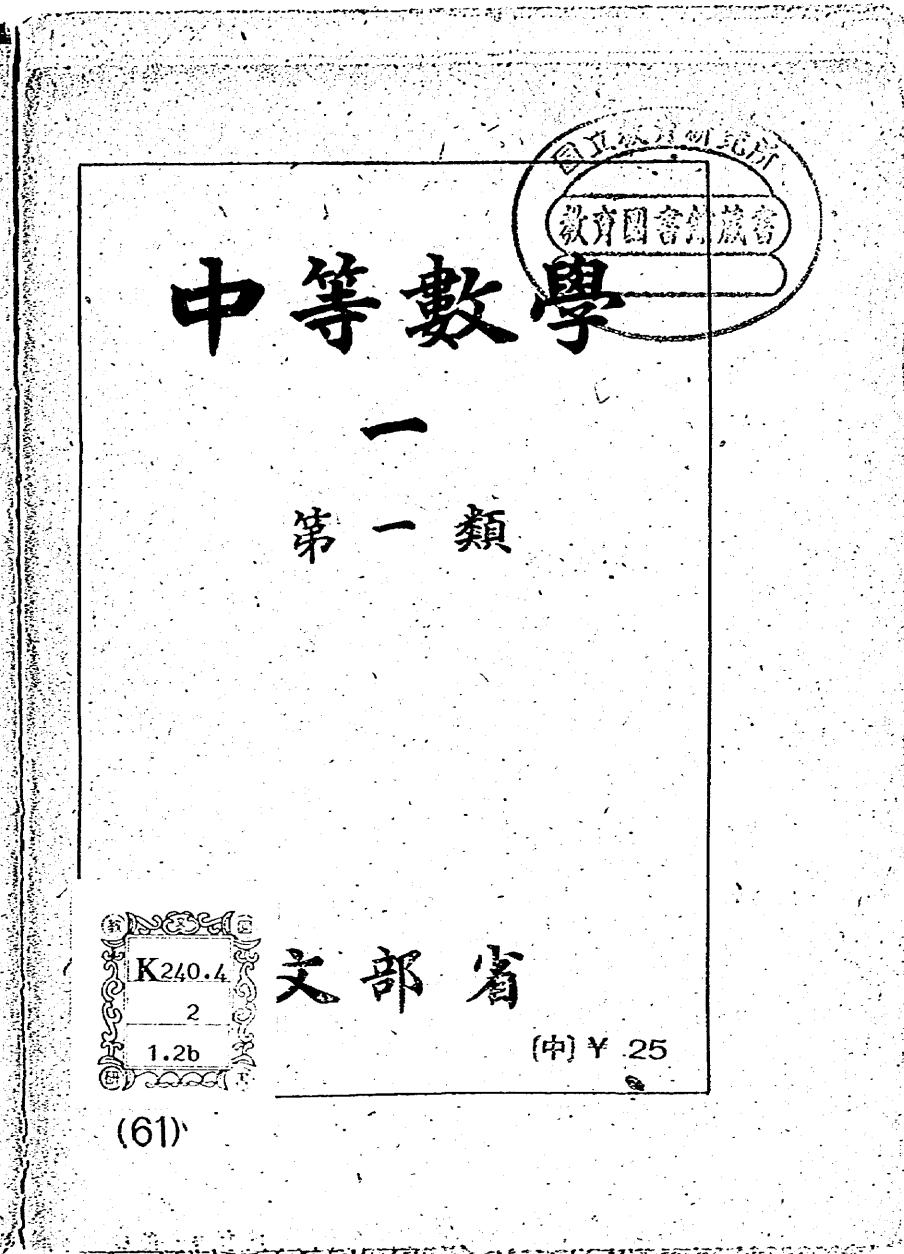
前節ノ最初ノ例デ、正方形ノ板ノ代リニ直徑 4 檉ノ圓板ヲ置  
イタストスル。

問一 電燈ト衝立トノ距離ヲ 20 檉、40 檉、60 檉、……、100 檉  
ニスルト、影ノ面積ハソレゾレ何平方檉ニナルカ。

50 檉ニスルトドウカ。55 檉ニスルトドウカ。

問二 電燈ト衝立トノ距離ヲ最初ノ  $\frac{8}{5}$  倍ニスルト、影ノ面  
積ハ最初ノ何倍ニナルカ。

昭和 9.7.31

佐藤良一郎氏  
等 編 入乙

(61)